

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020501010100	事業の種類	1
年度	26	事務事業名	国民健康保険給付事業	予算事業名	国民健康保険事業ほか
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち	担当部局名	市民生活部市民課	
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る	担当課長	岩崎 徹博	担当者名
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る	実施計画への記載	無	主要事業の指定
実施計画事業名					無
根拠法規及び関連法規		国民健康保険法 国民健康保険条例 国民健康保険税条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者			
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民健康保険被保険者に適切な医療給付を実施することにより健康維持・増進を図り、健康で健やかに生活できる			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		療養諸費、高額療養費、出産・葬祭費、その他の給付(結核・精神)等の給付事業				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	保険給付費(審査除)	円	2,789,605,244	2,702,819,895	2,736,330,991	3,605,062,000
	受診件数	件	126,350	126,039	127,490	106,800
	平均被保険者数	人	8,589	8,479	8,391	8,900

## 3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	1.654	2.116	128	2.222	105	2.287	103	
	臨時職員	0.363	0.374	103	0.369	99	0.354	96	
支出内訳	人件費	13,954,721	17,495,956	125	18,471,259	106	18,977,370	103	
	事業費	3,731,463,016	3,724,749,497	100	3,689,252,553	99	4,329,161,647	117	
	合計	3,745,417,737	3,742,245,453	100	3,707,723,812	99	4,348,139,017	117	
財源内訳	国庫支出金	762,516,372	703,735,754	92	695,434,942	99	840,527,000	121	
	県支出金	189,964,825	188,740,226	99	184,163,283	98	208,445,000	113	
	市債			-		-		-	
	その他	937,330,754	889,191,860	95	859,089,916	97	1,249,385,000	145	
	一般財源	1,855,605,786	1,960,577,613	106	1,969,035,671	100	2,049,782,017	104	
	合計	3,745,417,737	3,742,245,453	100	3,707,723,812	99	4,348,139,017	117	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		1人当り保険給付金額							
指標説明(式)		保険給付費(審査除)/平均被保険者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	317,522	339,269	106.8	342,855	101.1	405,063	118.1	
	実績	324,788	318,766	98.1	326,103	102.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		保険給付費にかかる1件当りコスト							
指標説明(式)		(人件費+事業費-給付費)/件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	8,602	7,697	89.5	7,967	103.5	6,958	87.3	
	実績	7,565	8,247	109.0	7619	92.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	適正な給付事業を行ったことにより、概ね目標を達成できた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	関係法令等に基づいた適正な事務処理を行った。	
効率性	コストの節減	保険給付費にかかる1人当りのコストは減少した。	4
	執行体制の効率性	事業実施にあたり迅速、適正な事務処理体制を行っている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

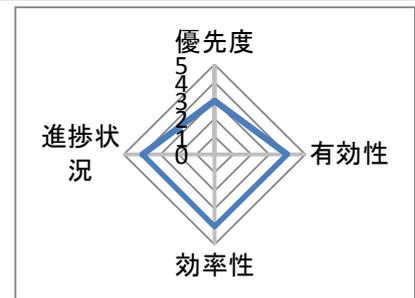
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	医療費が増加傾向にあり、医療費通知などの送付により医療費を抑制する必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	特定健診、特定保健指導を強化し、未受診者へは勧奨を行うなど医療費の抑制を図る。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020501010200	事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	運営協議会事業	予算事業名	国民健康保険事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	岩崎 徹博	担当者名	肥塚 佳代子
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		国民健康保険法施行令 相生市国民健康保険条例施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	年に数回協議会を開催し、国保運営に関する重要事項について審議する。					
	誰(何)を対象として	国保運営協議会					
	意図(どのような状態にしたいのか)	協議会の審議結果を受け、健全かつきめ細かな国保事業の運営を図る。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		国民運営協議会を開催し、国保事業の運営が適正に行われているか審議する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	開催回数	回	2	2	2	2	

## 3 投入資源

会計区分		国保特別会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.144	0.142	99	0.142	100	0.142	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	1,419,192	1,408,884	99	1,458,749	104	1,410,750	97	
	事業費	226,900	180,746	80	224,800	124	279,000	124	
	合計	1,646,092	1,589,630	97	1,683,549	106	1,689,750	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,646,092	1,589,630	97	1,683,549	106	1,689,750	100	
	合計	1,646,092	1,589,630	97	1,683,549	106	1,689,750	100	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		協議会開催にかかる1回当たりコスト							
指標説明(式)		開催に係る経費(人件費+事業費)÷開催回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	456,568	556,327	121.8	974,296	175.1	844,875	86.7	
	実績	823,046	794,815	96.6	841,775	105.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

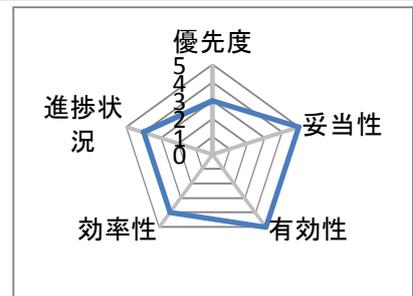
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	適切に開催している。	5
	組織運営・適正管理	適正に管理できている。	
効率性	コストの節減	委員定数が条例で定められているため、削減の余地はない。	4
	執行体制の効率性	国保事業の安定的な事業運営について適正に審議を行った。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	国保事業の安定的な事業運営について適正に審議を行ってもらうため、委員への事業説明が必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	国保事業の安定的な事業運営について審議を行ってもらうため、委員への事業説明を行いながら慎重に進める必要がある。

配点	32.5
総合評価	26.5

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020501010300		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	国民健康保険賦課事業		予算事業名	国民健康保険事業 優先度 3	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	岩崎 徹博 担当者名 中本 光早子		
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無 主要事業の指定 無		
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		国民健康保険法 国民健康保険条例 国民健康保険税条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者					
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民健康保険被保険者の資格に伴う適正な賦課をおこない、被保険者が健康な生活をおくれるように制度を維持する					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険税の賦課 納税通知書の送付 被保険者台帳の管理				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	国保税賦課額(現年)	円	669,021,500	668,424,500	624,861,900	630,470,000
	平均被保険者数	人	8,589	8,479	8,391	8,900
	平均被保険者世帯数	世帯	5,080	5,038	5,016	5,300
	納税通知書発送数	件	6,581	6,468	6,585	6,000

## 3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	2.234	2.090	94	1.970	94	2.046	104	
	臨時職員	0.063	0.063	100	0.062	98	0.063	102	
支出内訳	人件費	17,713,741	16,536,943	93	15,772,753	95	16,346,727	104	
	事業費	1,720,576	1,470,629	85	1,341,340	91	2,038,000	152	
	合計	19,434,317	18,007,572	93	17,114,093	95	18,384,727	107	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	19,434,317	18,007,572	93	17,114,093	95	18,384,727	107	
	合計	19,434,317	18,007,572	93	17,114,093	95	18,384,727	107	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		1人当り賦課額							
指標説明(式)		賦課額/被保険者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	77,260	74,887	96.9	75,470	100.8	70,839	93.9	
	実績	77,893	78,833	101.2	74,468	94.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		納税通知にかかる1件当りコスト							
指標説明(式)		(人件費+事業費)/納税通知件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,619	2,615	99.8	2,306	88.2	3,064	132.9	
	実績	2,593	2,784	107.4	2,599	93.4			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	歳入の確保と医療費の抑制により、税率は据置きとした。	5
	関係(根拠)法令等から見た効果	関係法令等に基づいた適正な事務処理を行った。	
効率性	コストの節減	賦課にかかる1件当たりのコストは発送件数の増により減じた。	4
	執行体制の効率性	適正な事務処理体制をとっている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

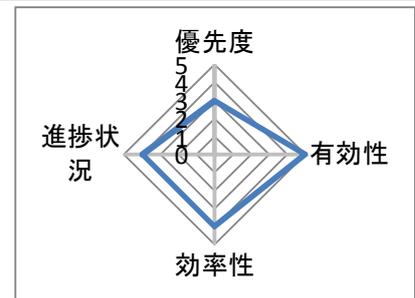
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	医療給付に見合った税率負担を考える必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	医療給付に見合った税率負担を考える必要がある。



配点	25
総合評価	19

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020501010400	事業の種類	1
年度	26	事務事業名	国民健康保険健康づくり事業	予算事業名	国民健康保険事業
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	岩崎 徹博
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	小倉 京子
実施計画事業名				主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規		国民健康保険条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者			
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	疾病の早期発見及び健康管理を支援することで健康の増進を図り、結果的に医療費の抑制につなげていく			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険被保険者に対し、健康教育・健康相談・健康診査事業(人間ドック、生活習慣病健康診査)等を実施				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	人間ドック等受診者	人	430	440	476	500
	生活習慣病検診助成者	人	5,929	5,839	5,612	6,075
	平均被保険者数	人	8,589	8,479	8,391	8,900
	人間ドック等助成額	円	10,664,809	10,895,081	11,730,610	12,501,000

## 3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.486	0.486	100	0.522	107	0.522	100	
	臨時職員	0.016	0.016	100	0.015	94	0.016	107	
支出内訳	人件費	4,099,248	4,092,268	100	4,439,439	108	4,400,630	99	
	事業費	16,613,182	15,112,958	91	18,491,888	122	20,764,000	112	
	合計	20,712,430	19,205,226	93	22,931,327	119	25,164,630	110	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	20,712,430	19,205,226	93	22,931,327	119	25,164,630	110	
	合計	20,712,430	19,205,226	93	22,931,327	119	25,164,630	110	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		保健事業費の保険税に占める率							
指標説明(式)		保健事業費(疾病予防費)/保険税収入額(現年分)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	1以上	1以上	-	1以上	-	1以上	-	
	実績	2.66	2.39	89.8	3.14	131.4			
指標名2		健診の受診率							
指標説明(式)		(人間ドック等受診者+生活習慣病健診助成者)/平均被保険者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	84.28	80.3	95.3	81.79	101.9	73.88	90.3	
	実績	74.04	74.05	100.0	72.55	98.0			

【効率性】

指標名1		(人間ドック等受診者+生活習慣病検診助成者)の1人当りコスト							
指標説明(式)		(人間ドック+生活習慣病検診助成費)/受診人数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,643	1,686	102.6	1,872	111.0	1,901	101.5	
	実績	1,677	1,735	103.5	1,927	111.1			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	保健事業費の保険税に占める割合が1%以上の目標に対して、実績3.14%と目標を達成した。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	啓発により医療費の適正化を図った。	
効率性	コストの節減	受診者の減により、1人当りのコスト増加した。	4
	執行体制の効率性	適正な事務処理体制をとっている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

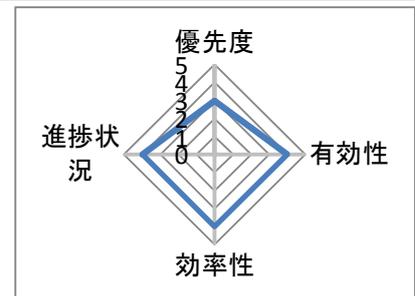
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	年々人間ドックの希望者が増加し、キャンセル待ちの状態となっている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	希望どおり受診できるよう、引き続き定員の増を医療機関にはたらきかける。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020501010500	事業の種類	1
年度	26	事務事業名	国民健康保険特定健診事業	予算事業名	国民健康保険事業 優先度 3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	岩崎 徹博
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		担当者名	小倉 京子
実施計画事業名		特定健康診査・特定保健指導事業		実施計画への記載	無
				主要事業の指定	有
根拠法規及び関連法規		国民健康保険条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者			
	誰(何)を対象として	40歳以上の国民健康保険被保険者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	メタボリックシンドロームに対しての生活習慣病予防に重点をおいた、健診・保健指導を実施し、健康寿命の延伸や、医療費の抑制を図る			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険被保険者に対して行う、特定健診、特定保健指導事業を助成				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	特定健診対象国保被保険者	人	6,821	6,770	6,806	7000
	特定健診受診者	人	2,961	2,986	2,988	3500
	特定保健指導対象者	人	266	223	258	397
	特定健診等助成額	円	18,440,729	20,747,041	19,233,416	24,762,000

## 3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.644	0.607	94	0.620	102	0.620	100	
	臨時職員	0.016	0.016	100	0.017	106	0.016	94	
支出内訳	人件費	5,319,640	5,022,395	94	5,203,603	104	5,160,914	99	
	事業費	18,440,729	20,747,041	113	19,233,416	93	24,762,000	129	
	合計	23,760,369	25,769,436	108	24,437,019	95	29,922,914	122	
財源内訳	国庫支出金	4,209,000	5,338,000	127	5,547,000	104	5,170,000	93	
	県支出金	4,209,000	5,338,000	127	5,547,000	104	5,170,000	93	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	15,342,369	15,093,436	98	13,343,019	88	19,582,914	147	
	合計	23,760,369	25,769,436	108	24,437,019	95	29,922,914	122	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		特定健診の受診率							
指標説明(式)		特定健診受診者/対象被保険者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	60	46	76.7	48	104.3	52	108.3	
	実績	43	44	102.3	44	100.0			
指標名2		特定保健指導の受診率							
指標説明(式)		特定保健指導受診者/特定保健指導対象者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	40	35	87.5	40	114.3	45	112.5	
	実績	58.6	52	88.7	54	103.8			

【効率性】

指標名1		特定健診受診者等の1人当たりコスト							
指標説明(式)		(人件費+事業費)/(特定健診受診者数+保健指導者数)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	6,523	7,412	113.6	7,248	97.8	7,499	103.5	
	実績	7,363	8,030	109.1	7,528	93.7			

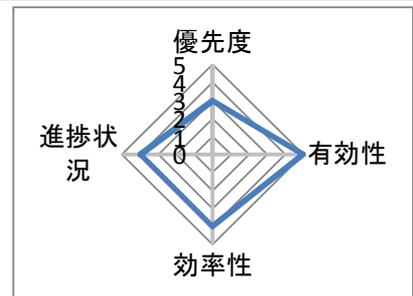
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	関係(根拠)法令等から見た効果	啓発により医療費の適正化を図った。	5
	成果目標(改善)達成度	特定健診受診率向上のため、未受診者への受診勧奨通知などを行ったが目標は達成できなかった。	
効率性	執行体制の効率性	適正な執行体制をとっている。	4
	コストの節減	受診者が増加したため、健診受診者1人当たりのコストが減じている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	特定健診のメリットを周知し、受診率の目標達成に向けた取り組みが必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	個別健診及び特定保健指導(積極的支援)の実施医療機関を増やすとともに、未受診者へのアプローチや健診のメリットを周知することで受診率の向上を図る

配点	25
総合評価	19

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020501010600	事業の種類	1
年度	26	事務事業名	国民健康保険収納事業	予算事業名	国民健康保険事業(徴収) 優先度 3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名 財務部徴収対策室	
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	櫻田 陽由
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		担当者名	岡部 一成
実施計画事業名		実施計画への記載		無	主要事業の指定 無
根拠法規及び関連法規		国民健康保険法 国民健康保険条例 国民健康保険税条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険納税者			
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険納税者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	納期内納付の徹底及び収納率を向上し、安定的な国保運営をする。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		(1)啓発事業 口座振替加入促進 (2)収納整理事務 現年度分収入額、督促状の発付 (3)滞納整理事務 滞納繰越分収入額				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	収納率(現年)	%	93.5	94.56	94.32	95
	督促状発送件数	件	5155	4748	4433	4500

## 3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	1.512	1.992	132	1.576	79	1.400	89	
	臨時職員	0.802	0.745	93	0.968	130	0.888	92	
支出内訳	人件費	13,912,830	17,448,379	125	14,921,621	86	13,492,434	90	
	事業費	405,987	462,640	114	457,563	99	3,920,000	857	
	合計	14,318,817	17,911,019	125	15,379,184	86	17,412,434	113	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	14,318,817	17,911,019	125	15,379,184	86	17,412,434	113	
合計	14,318,817	17,911,019	125	15,379,184	86	17,412,434	113		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		徴収率(現年課税分)							
指標説明(式)		収入額/調定額							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	94	94	100.0	95	101.1	95	100.0	
	実績	93.5	94.56	101.1	94.32	99.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		口座振替率							
指標説明(式)		口座振替世帯数／被保険者世帯数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	60	60	100.0	60	100.0	60	100.0	
	実績	51.24	51.96	101.4	52.08	100.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	現年徴収率は前年度より0.24%減少し、若干目標を達成することができなかった。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	関係法令等に基づき、適切な事務処理を行った。	
効率性	手段の最適性	催告や滞納整理を行うことにより徴収率をほぼ維持することができた。	4
	執行体制の効率性	滞納管理システムの活用による各種帳票の見直し等により、初期滞納件数を抑制させることが出来た。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね順調に推進している。	4

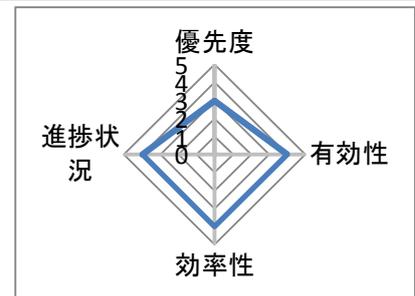
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	執行体制の不足による徴収率低下が課題である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	滞納整理に専念できる環境を整備する。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020501020100		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	国民年金事業		予算事業名	国民年金事業	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	岩崎 徹博	担当者名	藤田 達郎
取組み事項		年金制度の啓発と加入促進を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		社会保障・税番号制度システム整備事業(年金)					
根拠法規及び関連法規		国民年金法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民年金被保険者・受給資格者・裁定請求者					
	誰(何)を対象として	国民年金被保険者・受給資格者・裁定請求者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民年金被保険者等の受給資格の確保を図り、受給資格者が適正に受給することができるようにする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		国民年金法に基づく国民年金被保険者の国民年金第1号諸届等被保険者の適用事務、裁定請求の受付・進達事務、住基調査・転出入・外国人20歳到達の調査、及び年金受給に関する相談業務を行う				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	協力・連携関係事務	件	200	182	101	150
	適用・保険料免除・福祉 年金関係事務	件	1,849	1,875	2,112	2,000
	給付関係事務	件	133	83	95	100

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.767	0.794	104	0.848	107	0.901	106	
	臨時職員	0.213	0.206	97	0.213	103	0.212	100	
支出内訳	人件費	6,743,083	6,923,654	103	7,446,427	108	7,853,452	105	
	事業費	340,916	274,497	81	1,034,765	377	1,688,000	163	
	合計	7,083,999	7,198,151	102	8,481,192	118	9,541,452	113	
財源内訳	国庫支出金	5,951,321	5,703,558	96	7,506,437	132	6,150,000	82	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,132,678	1,494,593	132	974,755	65	3,391,452	348	
合計	7,083,999	7,198,151	102	8,481,192	118	9,541,452	113		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		国民年金事業							
指標説明(式)		国民年金未加入者・長期滞納者(無年金になる可能性があった者)の加入及び納付開始数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	10	10	100.0	250	2500.0	200	80.0	
	実績	16	215	1343.8	159	74.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	年金に関する市民の相談窓口として、年金事務所の出張相談会場を設けた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	適正に行った。	
効率性	コストの節減	継続免除申請者を増やすことで、所得確認を機械化することができた。	4
	執行体制の効率性	事業実施にあたり、迅速・適正な事務処理体制をとっている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画どおりに進捗している。	4

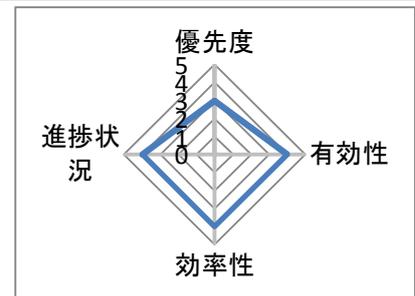
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	年金制度に対する不安を解消するため、窓口でのきめ細やかな対応が必要である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	年金事務所との密な協力・連携により、きめ細やかな情報を提供し、年金制度に対する市民の不安を解消する。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020502010200		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	生活保護安定運営対策等事業		予算事業名	生活保護安定運営対策等事業	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部社会福祉課		
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	利根克典	担当者名	番匠芳敬
取組み事項		生活保護世帯の自立を促進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		社会保障・税番号制度システム整備事業					
根拠法規及び関連法規		生活保護法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	生活に困窮する市民					
	誰(何)を対象として	生活に困窮する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	その困窮の程度に応じ、その最低限度の生活を保障し、その自立を助長する。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		生活保護法に基づき、事業実施。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	保護所帯	世帯	188	200	207	220
	保護人数	人	256	256	270	300

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.332		0	0.052	-	0.044	85	
	臨時職員	0.280	0.040	14		0		-	
支出内訳	人件費	3,544,144	414,970	12	761,429	183	650,466	85	
	事業費	729,912	429,236	59	853,066	199	703,000	82	
	合計	4,274,056	844,206	20	1,614,495	191	1,353,466	84	
財源内訳	国庫支出金	2,608,000	472,000	18	610,000	129	573,000	94	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,666,056	372,206	22	1,004,495	270	780,466	78	
合計	4,274,056	844,206	20	1,614,495	191	1,353,466	84		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		生活保護安定運営対策等事業							
指標説明(式)		保護世帯数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
世帯	目標	180	205	113.9	230	112.2	220	95.7	
	実績	188	200	106.4	207	103.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		生活保護世帯1世帯当りコスト							
指標説明(式)		事業費／生活保護世帯数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	4,433	2,093	47.2	4,286	204.8	2,604	60.8	
	実績	3,882	2,146	55.3	2,946	137.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	他法他施策の活用を図る等、自立を目的とした生活保護制度を適切に実行できた。	4
効率性	手段の最適性	基準改定に対し、問題なくシステム改修を行い対応できた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	支援対象者個別に策定されている支援計画に基づき適切に執行されている。	3

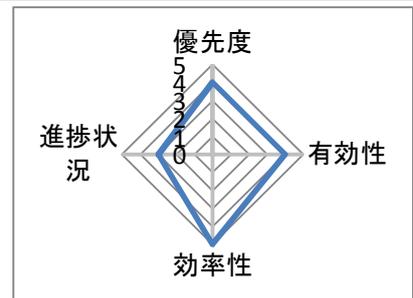
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	訪問調査活動の徹底。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	訪問計画による訪問調査活動の実施と不正受給の防止



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020502010300	事業の種類	1
年度	26	事務事業名	生活保護受給者就労支援事業	予算事業名	生活保護受給者就労支援事業
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部社会福祉課
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	利根克典
取組み事項		生活保護世帯の自立を促進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	番匠芳敬
根拠法規及び関連法規		生活保護法		主要事業の指定	無
事業の目的	誰のために(具体的に)	生活に困窮する市民			
	誰(何)を対象として	生活に困窮する市民			
	意図(どのような状態にしたいのか)	その困窮の程度に応じ、その最低限度の生活を保障し、その自立を助長する。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		生活保護受給者で、就労可能な者に対し就労支援を行う。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	就労支援実施者	人	30	26	24	19
	就労に至った者	延人数	14	14	14	10

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員		0.552	-	0.340	62	0.200	59	
	臨時職員		0.598	-	0.800	134	0.600	75	
支出内訳	人件費		6,020,272	-	4,936,853	82	3,429,714	69	
	事業費		816,051	-	516,521	63	67,000	13	
	合計		6,836,323	-	5,453,374	80	3,496,714	64	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金		1,889,000	-	2,475,000	131	991,000	40	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源		4,947,323	-	2,978,374	60	2,505,714	84	
合計		6,836,323	-	5,453,374	80	3,496,714	64		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		就労支援を実施した者で就労に至った延人数							
指標説明(式)		就労支援を実施した者で就労に至った延人数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	-	-	-	14	-	10	71.4	
	実績	-	14	-	14	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		就労支援を実施した者1人当たりコスト							
指標説明(式)		事業費÷就労に至った者							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標		-	-	85,142	-	130,000	152.7	
	実績		58,289	-	176,895	303.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	就労可能な生活保護受給者に就労支援を行った結果、延べ14人が就労に至ったことについては、一定の成果をあげている。	4
効率性	執行体制の効率性	就労支援を専門的に行う就労支援員の設置により効率的効果的に事業が実施できている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	支援対象者個別に支援計画を策定、定期的に計画の見直しを行うことで適切に事業実施されている。	4

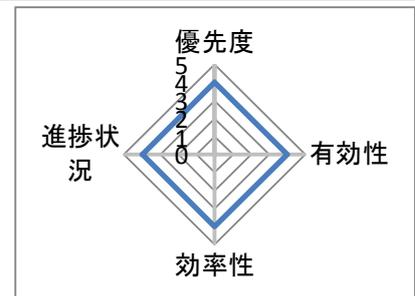
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	年齢面、健康面で就労可能な者であっても、引きこもり等の状態にあり、就労支援より一般社会への適応について支援を要する者が存在する。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	就労体験を引き続き実施し、一般社会への適応、自立意識、就労意欲の喚起を促す。



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020502010400		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	住宅支援給付事業		予算事業名	住宅支援給付事業 優先度	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部社会福祉課		
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	利根 克典	担当者名	竹口 智哉
取組み事項		生活保護世帯の自立を促進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市住宅支援給付事業実施要綱					
事業の目的	誰のために(具体的に)	離職者であって住宅を喪失または喪失するおそれのある者					
	誰(何)を対象として	離職者であって住宅を喪失または喪失するおそれのある者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	離職者の住宅及び就労機会の確保に向けた支援					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		離職した者で住宅を喪失または喪失するおそれのある者に対して、住宅手当(家賃)を支給する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	支給決定件数	件			0	1	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員		0.002	-	0.004	200		0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費		332,704	-	389,525	117	309,114	79	
	事業費		0	-	96,900	-		0	
	合計		332,704	-	486,425	146	309,114	64	
財源内訳	国庫支出金		0	-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源		332,704	-	486,425	146	309,114	64	
合計		332,704	-	486,425	146	309,114	64		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		住宅支援給付事業							
指標説明(式)		支給決定件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標		0	-	5	-		0.0	
	実績		0	-	1	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	住宅手当緊急特別措置事業を継承した事業であるが、本事業の対象者が離職者に限られる為、申請者が少ないのが現状である。	2
	関係(根拠)法令から見た効果	就労意欲はあるものの離職後に雇用保険の受給ができない者や、早期の就職が難しい者に対し、住宅及び就労機会の確保することを目的とする。	
効率性	手段の最適性	平成27年4月からの生活困窮者自立支援事業開始に伴い、住居確保給付金(必須事業)として継続実施となる。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	対象者が限定されること及び制度周知が不十分であるため、申請者が少ないのが現状である。	2

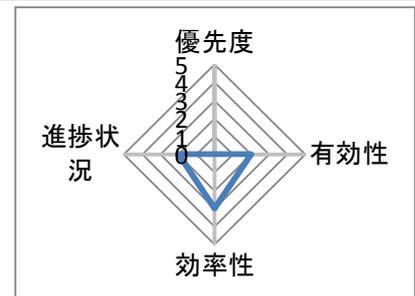
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容



配点	25
総合評価	7

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020502020100		事業の種類	1		
年度	26	事務事業名	行旅死亡人取扱事業		予算事業名	行旅死亡人取扱事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部社会福祉課			
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	利根 克典	担当者名	岡本 智子	
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		行旅病人及び行旅死亡人の取扱いに関する規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	行旅病人・行旅死亡人						
	誰(何)を対象として	行旅病人・行旅死亡人						
	意図(どのような状態にしたいのか)	行旅病人の救済及び行旅死亡人の身元確認による遺族の安否解消						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		行旅病人、行旅死亡人について、身元や所持金品等の洗い出し、身元が判明次第連絡をとり、事情説明と医療費の請求を行う。判明しない場合、死亡人については官報等により全国の福祉事務所に問い合わせをする。やむをえず、見つからない場合は、無縁仏として取り扱う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	行旅病人	人	2	2	0	2	
	行旅死亡人	人	0	0	0	2	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.000	0.002	-	0.004	200	0.016	400	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	306,936	332,704	108	389,525	117	433,242	111	
	事業費	0	0	-	0	-	261,000	-	
	合計	306,936	332,704	108	389,525	117	694,242	178	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金		0	-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	306,936	332,704	108	389,525	117	694,242	178	
合計	306,936	332,704	108	389,525	117	694,242	178		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		行旅死亡人取扱事業							
指標説明(式)		行旅病人・行旅死亡人数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	4	2	50.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

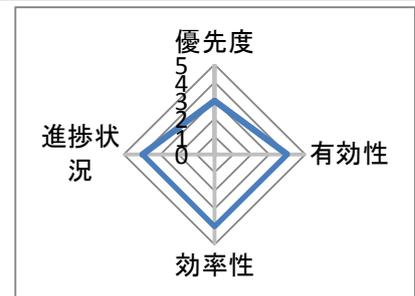
指標名1		行旅病人・行旅死亡人1人当りコスト							
指標説明(式)		医療費・葬儀費等／対象者							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	129,500	129,500	100.0	130,500	100.8	130500	100.0	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	行路病人の速やかな帰路等の支援により事故等の防止に努めた。	4
効率性	手段の最適性	警察、消防、病院等関係機関との連携により適切な対応ができた。	4
	執行体制の効率性	担当部署で輪番による24時間待機体制により、対応について万全である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	突発的に生じる事象に対応する事業であるため、事業執行の予測が困難である。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	緊急性・優先性	休日・夜間の対応について、消防・病院等の関係機関との連携をより一層強化する。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	020502020200		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	行路困窮者取扱事業		予算事業名	行路困窮者取扱事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち			担当部局名	健康福祉部社会福祉課		
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する			担当課長	利根 克典	担当者名	岡本 智子
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市行路困窮者旅費取扱要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	行路困窮者						
	誰(何)を対象として	行路困窮者						
	意図(どのような状態にしたいのか)	旅費を支給することにより、行路困窮者を救済する。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		行路困窮者の救済として最寄駅までの旅費等相当額を支給する					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	行路困窮者	件	166	129	108	300	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.018	0.028	156	0.040	143	0.056	140	
	臨時職員	0.000	0.012	-		0		-	
支出内訳	人件費	445,968	561,858	126	668,453	119	743,562	111	
	事業費	83,000	64,500	78	54,000	84	100,000	185	
	合計	528,968	626,358	118	722,453	115	843,562	117	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	528,968	626,358	118	722,453	115	843,562	117	
合計	528,968	626,358	118	722,453	115	843,562	117		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		行路困窮者取扱事業							
指標説明(式)		行路困窮者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	500	400	80.0	300	75.0	300	100.0	
	実績	166	129	77.7	108	83.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	行路困窮者を救済する点で効果がある。	3
効率性	手段の最適性	近隣福祉事務所との均衡を考慮し、近隣駅までの交通費として500円を支給することは妥当である。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	事業の性質上、申請件数の予測が困難である。	2

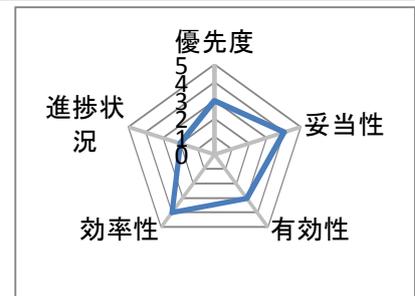
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	昨年より申請書受理の際の審査を厳格化し、繰り返し申請する者に対し目的等の聞き取りを強化した。今後も適正な制度運用に努めたい。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	昨年の改善を踏まえ、今年度も適正な制度運用に努めたい。



配点	32.5
総合評価	21